

千葉県福祉サービス第三者評価の評価結果  
(保育所等)

1 評価機関

名 称	株式会社 日本ビジネスシステム
所 在 地	千葉県市川市富浜3-8-8
評価実施期間	令和7年5月1日 ~ 令和8年1月15日

2 受審事業者情報

(1) 基本情報

名 称	社会福祉法人どろんこ会内箕輪どろんこ保育園		
(フリガナ)	シャカイフクシハウジンドロンコカイウチミノワドロンコホイクエン		
所 在 地	千葉県君津市南子安9-16-13		
交通手段	君津市内循環Aバス「八重原局前」より徒歩4分		
電 話	0439-27-1291	F A X	0439-27-1293
ホームページ	<a href="https://www.doronko.jp/">https://www.doronko.jp/</a>		
経 営 法 人	社会福祉法人どろんこ会		
開設年月日	2023年4月1日		
併設しているサービス	発達支援つむぎ 内箕輪ルーム		

(2) サービス内容

対象地域	君津市								
定 員	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計		
	12	18	18	24	24	24	120		
敷地面積	3,294.71 m <sup>2</sup>			保育面積			517.41 m <sup>2</sup>		
保育内容	0歳児保育		障害児保育		延長保育		夜間保育		
	休日保育		病後児保育		一時保育		子育て支援		
健康管理	毎月20日身長・体重の測定実施、嘱託医による年2回内科検診・年1回歯科検診実施								
食事	月末日まで朝おやつ(牛乳50cc)給食提供(土曜含む)、おやつ、ア								
利用時間	月~土7時~20時								
休 日	日曜・祝日・年末年始12月29日~1月3日								
地域との交流	庭解放(月)~(土)9時30分~16時30分、勝手籠、青空保育(月1								
保護者会活動	年2回実施								

## (3) 職員（スタッフ）体制

職 員	常勤職員	非常勤、その他	合 計	備 考
	18	9	27	
専門職員数	保育士 (幼稚園教諭含む)	看護師	栄養士	
	18	0	1	
	保健師	調理師	その他専門職員	
	0	2	×	

## (4) サービス利用のための情報

利用申込方法	君津市子育て支援サイト保育施設入園申し込みのご案内に準ずる		
申請窓口開設時間	9時～16時30分		
申請時注意事項	君津市子育て支援サイト保育施設入園申し込みのご案内に準ずる		
サービス決定までの時間	君津市子育て支援サイト保育施設入園申し込みのご案内に準ずる		
入所相談			
利用料金	<p>●保育標準認定児：7時～18時（自治体規則により算定されます） 18時～20時特別延長保育（18時01分～19時30分 30分あたり500円（日額）19時31分～20時 30分あたり1,000円（日額）”月極特別延長保育料は、市立保育園に準じます”</p> <p>●保育短時間認定児：8時30分～16時30分（自治体規則により算定されます） 7時～8時30分 30分あたり500円（日額） 16時31分～19時30分 30分あたり500円（日額） 19時31分～20時 30分あたり1,000円（日額）”月極特別延長保育料は、市立保育園に準じます”</p>		
食事料金	給食費：3歳児～5歳児 1人7,500円 夕食代：500円/回または9,000円/月		
苦情対応	窓口設置	あり	
	第三者委員の設置	あり	

### 3 事業者から利用（希望）者の皆様へ

<p>サービス方針 (理念・基本方針)</p>	<p>1) 「にんげん力」を身に付けるために必要な遊び・野外体験を提案実践し”自分で考え、行動する思考”を育みます。</p> <p>2) 10よりも100の経験を与え、子どもが” したいと思う活動”を安全に行えるように見守り、支援してゆきます。</p> <p>3) ” 感じたこと・考えたこと”を言葉でジェスチャーで、表情で、描いて、造って、表現できる子どもを育成します。</p> <p>4) 「0を1にかえる力」を日本中の子どもたちにつけ、物事を投げ出さずに向き合う若者が社会を支える世の中を創ります。</p>
<p>特 徴</p>	<p>子どもたちが今後辛いことやうまく行かないこと、大きな壁にぶち当たった時に、それを乗り越えてゆける「にんげん力」を育む保育を行う。「センスオブワンダー」を子育て目標に畑仕事や動物の世話などの労働や、自然の中での体験を通して、ものの性質や身近な事象、生命の尊さ、食材や食の循環に気づくことができるように1つでも多くの実体験ができるようにする。また、地域の商店や、近隣の方々と積極的に関わり社会性を育む。</p>
<p>利用（希望）者 へのPR</p>	<p>どろんこ会の理念「にんげん力。育てます」の基、自分で考えて行動できる活動を展開している。園周辺は、自然に囲まれた環境にあり身近に自然を感じられることができる。系列園に協力を仰ぎ、宮下川での川遊びを計画し昨年度実践をした。（今年度は悪天候により中止）園内では、生き物（鶏・ヤギ）の飼育をしており、子どもたちが主体的に世話をしている。また、鶏糞やヤギ糞・干し草などをコンポストの中に入れ、たい肥作りを実践し、畑の肥料としている。子どもたちは、遊びながら食の循環を感じ、学んでいる。</p> <p>子どもたちは、裸足で園庭を駆け回りどろだらけになって遊んでおり、水・土・火等、様々な素材を用いて、ホンモノの体験をしている。</p> <p>地域交流として、高校生との関わりや小学生との関わり持つと共に“物流を知る”ことを目標に商店街へ足を運び、様々な地域のお店との関わりも持っている。</p>

## 福祉サービス第三者評価総合コメント

評価機関名 株式会社 日本ビジネスシステム

特に力を入れて取り組んでいること
職員育成の基礎となる「保育品質マニュアル」の配布
保育の方法・社内の規程・振り返りチェックリスト等を記載した「保育品質マニュアル」を配布しており、職員全員に配布している。当該マニュアルは、新人教育・研修資料等に活用しており、適切な人材育成につなげている。また、内容においては、職員からの意見を基に、定期的に見直しを行っており、改訂した場合には、新しいものと交換し、常に共通の保育方法を共有できるよう工夫している。
一貫した理念及び目標と達成に向けた取り組み
「にんげん力。育てます」という理念を掲げており、さらに理念に紐づけた形で「センス・オブ・ワンダー」「人対人コミュニケーション」という子育て目標を策定している。理念及び目標達成に向けた取り組みとして、「私たちが育てる6つの力」と題したプログラムを用意し、強い体づくり・自立・人との関わり・自己決定・食育・表現力等に関する活動を行っている。各活動の成果による成長は保護者の好評を得ており、保護者アンケートでは「いろいろな体験をさせてくれるのが良い」との意見が多く寄せられている。
地域との交流機会の充実・子育て支援カフェの活用
園行事にて「商店街ツアー」「銭湯でお風呂」等、地域で様々な体験をする機会を設けていると共に、「青空保育」「世代間交流・異年齢交流イベント」を実施しており、様々な形で地域との交流を行っている。また、園内に子育て支援カフェを設置しており、「園開放」「子育て相談」「自然食堂」等の活動を通じて、地域に対して園を開放している。こうした活動の成果により、開設して3年目となるが、少しずつ地域に対しての知名度と理解が深まっており、年々来訪者を増やしている。
さらに取り組みが望まれるところ
保護者とのコミュニケーションに関する課題
保護者と情報共有や保育の様子を伝えるために、連絡帳アプリやお迎えの時のコミュニケーションを活用している。時間外保育のお迎えにおいては、伝達ノートを用いて、こどもの様子等を確実に伝えられるよう工夫している。また、迎え時には、「3分対応」を意識し、日中の様子が伝えられるよう工夫している。一方、お迎えのピーク時間や直接保育をしていなかった職員が対応する際に待ち時間や内容に対して、不満の声が少なからず存在している。今後も園の課題として認識し、改善策を職員間で検討することで、保護者の満足につながるよう試行錯誤を重ねていただくことを期待します。

(評価を受けて、受審事業者の取り組み)

お迎え対応での課題について、お待たせしてしまう時間軽減のため対応するスタッフを増員した。また、スタッフ同士で保護者へお子様の様子をより詳細に伝えるよう、内容を検討し実践中である。定期的に議題に掲げ、チェックしていきたい。

福祉サービス第三者評価項目（保育所等）の評価結果

大項目	中項目	小項目	項目	標準項目			
				☑実施数	☐未実施数		
I	福祉サービスの基本方針と組織運営	1 理念・基本方針	1 理念や基本方針が明文化され、職員に周知・理解されている。	4	0		
			2 理念や基本方針が利用者等に周知されている。	3	0		
		2 計画の策定	計画の適正な策定	3 事業計画が適切に策定され、計画達成のための重要課題が明確にされている。また、事業計画等、重要な課題や方針を決定するに当たっては、職員と幹部職員とが話し合う仕組みがある。	7	0	
				4 理念の実現や質の向上、職員の働き甲斐等に取り組み指導力を発揮している。	4	0	
		4 人材の確保・養成	人事管理体制の整備	5 全職員が遵守すべき法令や倫理を明示し周知している。	3	0	
				6 事業所の就業関係の改善課題について、職員（委託者を含む）などの現場の意見を幹部職員が把握し改善している。また、福利厚生に積極的に取り組んでいる。	7	0	
			職員の質の向上への体制整備	7 人事方針を策定し、人事を計画的・組織的に行い、職員評価が客観的な基準に基づいて行われている。	5	0	
				8 必要な福祉人材の確保・定着等に関する具体的な計画が確立し、取組が実施されている。	4	0	
				9 職員の教育・研修に関する基本方針が明示され、研修計画を立て人材育成に取り組んでいる。	5	0	
II	適切な福祉サービスの実施	1 利用者本位の保育	10 全職員を対象とした権利擁護に関する研修を行い、子どもの権利を守り、個人の意思を尊重している。	3	0		
			11 個人情報保護に関する規定を公表し徹底を図っている。	4	0		
			12 利用者満足度の向上を意図した仕組みを整備し、取り組んでいる。	4	0		
		2 教育及び保育の質の確保	教育及び保育の質の向上への取り組み	14 教育及び保育内容について、自己評価を行い課題発見し改善に努め、教育及び保育の質の向上を図っている。	3	0	
				15 提供する教育及び保育の標準の実施方法のマニュアル等を作成し、また日常の改善を踏まえてマニュアルの見直しを行っている。	4	0	
		3 教育及び保育の開始・継続	教育及び保育の適切な開始	16 保育所等利用に関する問合せや見学に対応している。	2	0	
				17 教育及び保育の開始に当たり、教育及び保育方針や内容を利用者に説明し、同意を得ている。	4	0	
		4 子どもの発達支援	教育及び保育の計画及び評価	18 保育所等の理念や教育及び保育方針・目標に基づき全体的な計画が適切に編成されている。	4	0	
				19 全体的な計画に基づき具体的な指導計画が適切に設定され、実践を振り返り改善に努めている。	5	0	
				項目別実施サービスの質	20 こどもが主体的に活動できる環境が整備されている。	6	0
					21 乳児保育(0歳児)において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	5	0
					22 1・2歳児の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	5	0
					23 3歳以上児の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	5	0
24 身近な自然や地域社会と関わられるような取組みがなされている。	4				0		
25 遊びや生活を通して人間関係が育つよう配慮している。	6				0		
26 特別な配慮を必要とするこどもの教育及び保育が適切に行われている。	6				0		
27 保育時間の長いこどもに対して配慮がなされている。	4			0			
子どもの健康支援	28 家庭との連携が十分図られている。	3	0				
	29 地域社会との連携が十分図られている。	3	0				
	30 家庭での虐待等権利侵害の疑いのあるこどもの早期発見・早期対応に努めている。	3	0				
5 安全管理	環境及び衛生	31 こどもの健康状態、発育、発達状態を適切に把握し、健康増進に努めている。	3	0			
		32 感染症、疾病等の対応は適切に行われている。	4	0			
		33 食育の推進に努めている。	5	0			
6 地域	地域子育て支援	34 環境及び衛生管理は適切に行われている。	3	0			
		35 事故発生時及び事故防止対策は適切に行われている。	4	0			
		36 地震・津波・火災等非常災害発生時の対策は適切に行われている。	6	0			
計				159	0		

## 項目別評価コメント

(利用者はこども・保護者と読み替えて下さい)

標準項目 整備や実行が記録等で確認できる。 確認できない。

評価項目	標準項目
1 理念や基本方針が明文化され、職員に周知・理解されている。	<input checked="" type="checkbox"/> 理念・基本方針が法人・保育所等の内部文書や広告媒体(パンフレット、ホームページ等)に記載されている。
	<input checked="" type="checkbox"/> 理念・方針を事業所内の誰もが見やすい箇所に掲示し、職員配布文書に記載している。
	<input checked="" type="checkbox"/> 理念・方針を会議や研修において定期的に取り上げ職員と話し合い共有化を図っている。
	<input checked="" type="checkbox"/> 理念・方針の実践を日常の会議等で話し合い実行面の反省をしている。
<p>(評価コメント)</p> <p>子育て理念・2大保育目標・基本運営理念等を掲げており、ホームページ・パンフレット等に掲載し、周知を図っている。事業所内に理念・目標等を掲示していると共に、職員へ配布しており、様々な形で周知する工夫を講じている。年度末に次年度のキックオフミーティングを開催しており、事業計画の内容や理念・目標の周知を図り、職員への理解浸透に取り組んでいる。その他にも、毎月の会議や研修において、業務の振り返りを行っており、理念・目標の達成に向けての反省を行っている。</p>	
2 理念や基本方針が利用者等に周知されている。	<input checked="" type="checkbox"/> 契約時等に理念・方針が理解しやすい資料を作成し、分かりやすい説明をしている。
	<input checked="" type="checkbox"/> 理念・方針を保護者に実践面について説明し、話し合いをしている。
	<input checked="" type="checkbox"/> 理念・方針の実践面を広報誌や手紙、日常会話などで日常的に伝えている。
<p>(評価コメント)</p> <p>契約書や入園のしおりに理念・方針を記載し、説明用の資料として備えている。また、定期的におたよりを発行していると共に、保護者会を開催しており、保護者に対して、園の活動報告や理念の実現に向けた取り組みを周知している。その他にも、連絡帳・送迎時のコミュニケーション・園行事の開催等を通じて、保護者に理念・方針を伝え、理解してもらえるよう努めている。</p>	
3 事業計画が適切に策定され、計画達成のための重要課題が明確にされている。また、事業計画等、重要な課題や方針を決定するに当たっては、職員と幹部職員とが話し合う仕組みがある。	<input checked="" type="checkbox"/> 中・長期事業計画を踏まえて策定された事業計画が作成されている。
	<input checked="" type="checkbox"/> 事業計画が具体的に設定され実施状況の評価が行える配慮がなされている。
	<input checked="" type="checkbox"/> 事業環境の分析及び現状の反省を踏まえ、理念・基本方針の具現化を図るための重要課題が明確にされている。
	<input checked="" type="checkbox"/> 運営の透明性の確保に取り組んでいる。
	<input checked="" type="checkbox"/> 各計画の策定に当たっては、現場の状況を把握し、職員等の参画や意見の集約・反映のもとに策定されている。
	<input checked="" type="checkbox"/> 方針や計画、課題は会議や研修会等にて定期的に説明し、全職員に周知されている。
<p>(評価コメント)</p> <p>毎年度の事業計画を作成しており、各項目に対する目標・計画・ねらい・実践内容を位置付けている。各項目に対する反省や取り組み状況を事業報告書に落とし込み、実施状況や反省を具体的にまとめている。上半期終了時に事業計画の振り返りを行い、下半期に向けた評価・修正等を行い、計画に基づく実践に取り組んでいる。また、事業計画から職員個人の目標設定を行う等、組織全体で事業計画の達成に取り組む仕組みを構築している。</p>	
4 理念の実現や質の向上、職員の働き甲斐等に取り組む指導力を発揮している。	<input checked="" type="checkbox"/> 理念・方針の実践面の確認等を行い、課題を把握し、改善のための具体的な方針を明示して指導力を発揮している。
	<input checked="" type="checkbox"/> 職員の意見を尊重し、自主的な創意・工夫が生まれやすい職場づくりをしている。
	<input checked="" type="checkbox"/> 定期的な研修等により知識・技術の向上を図り、職員の意欲や自信を育てている。
	<input checked="" type="checkbox"/> 職場の人間関係が良好か把握し、必要に応じて助言・教育を行っている。
<p>(評価コメント)</p> <p>定期的に会議にて理念・方針の実践面を確認していると共に、挙がった課題に対して、改善策を検討している。また、事業計画を個人の目標設定に活用しており、職員一人ひとりが目標達成を目指すことで創意・工夫を見出す仕組みづくりがなされている。定期的に内部研修を開催しており、保育の質向上に取り組んでいる。施設長及び主任が職員の個別相談を受け付けており、人間関係や困りごとの把握に努め、必要に応じて、助言・対応を行っている。</p>	
5 全職員が遵守すべき法令や倫理を明示し周知している。	<input checked="" type="checkbox"/> 遵守すべき法令や倫理を文書化し、職員に配布されている。
	<input checked="" type="checkbox"/> 全職員を対象とした、法令遵守と倫理に関する研修を定期的実施し、周知を図っている。
	<input checked="" type="checkbox"/> プライバシー保護の考え方について、職員に周知を図っている。
<p>(評価コメント)</p> <p>全職員に遵守すべき法令や倫理・プライバシー保護の考え方を記載した、保育品質マニュアルを配布しており、職員へ意義の周知を図っている。また、マニュアルには、コンプライアンスチェック・人権チェック・セキュリティチェック等も含まれており、定期的に行動を振り返る機会を設けている。保育品質マニュアルを改訂した際には、全職員に差し替えをしており、常に共通した最新のマニュアルを共有する仕組みを講じている。</p>	

6	事業所の就業関係の改善課題について、職員(委託業者を含む)などの現場の意見を幹部職員が把握し改善している。また、福利厚生に積極的に取り組んでいる。	<input checked="" type="checkbox"/>	ICT化の促進や保育補助者の活用等により、業務効率化を図っている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	記録業務、行事、会議等の簡素化などにより、業務改善を図っている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	担当者や担当部署等を設置し職員の有給休暇の消化率や時間外労働のデータを、定期的にチェックしている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	把握した問題点に対して、人材や人員体制に関する具体的な改善計画を立て実行している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	職員が相談しやすいような組織内の工夫をしている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	職員の希望の聴取等をもとに、総合的な福利厚生事業を実施している。
(評価コメント)			
記録・連絡帳・おたよりはすべてICT化しており、業務の効率化を図っている。サービス整理簿により有給休暇の消化率や時間外労働等のデータを管理しており、必要に応じて、有給休暇取得の声掛けや業務の分散等を行い、職場環境の整備に努めている。人員不足等の課題が発生した際には、法人・施設にて人材募集媒体への掲載等を行い、解決に向け取り組んでいる。定期面談を実施する他、施設長と主任が職員の個別相談を受け付けており、個別の問題解決に取り組む体制を構築している。福利厚生事業に加入していると共に、休暇制度の整備・懇親会の開催等を行っており、働きやすい職場環境づくりに取り組んでいる。			
7	人事方針を策定し、人事を計画的・組織的にを行い、職員評価が客観的な基準に基づいて行われている。	<input checked="" type="checkbox"/>	人材確保・定着・育成の方針と計画を立て実行している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	職務の権限規定等を作成し、職員の役割と権限を明確にしている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	評価基準や評価方法を職員に明示し、評価の客観性や透明性の確保が図られている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	評価の結果について、職員に対して説明責任を果たしている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	評価が公平に出来るように工夫をしている。
(評価コメント)			
事業計画内に職員の育成を位置付けており、人材確保・定着に向けた方針・計画を策定している。人事制度ガイドブックや業務分掌表等を作成しており、職務権限や役割を明確化していると共に、評価基準や評価方法を職員に明示している。職員個々の目標設定・コンピテンシーチェックを基に個々の成長を確認した上で評価を行い、評価結果においては、個別の面談等でフィードバックしている。			
8	必要な福祉人材の確保・定着等に関する具体的な計画が確立し、取組が実施されている。	<input checked="" type="checkbox"/>	必要な福祉人材や人員体制に関する基本的な考え方や、福祉人材の確保と育成に関する方針が確立している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	福祉サービスの提供に関わる専門職(有資格の職員)の配置等、必要な福祉人材や人員体制について、具体的な計画がある。
		<input checked="" type="checkbox"/>	計画にもとづいた人材の確保や育成が実施されている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	法人(福祉施設・事業所)として、効果的な福祉人材確保(採用活動等)を実施している。
(評価コメント)			
事業計画にて人材育成計画を位置付けていると共に、人材募集と人材育成の両面から必要な福祉人材の確保に取り組んでいる。職員の目標設定・コンピテンシーチェック・研修の開催等、計画的に人材育成を行う体制を構築している。また、法人と必要な人材確保に向けた情報共有を行いながら、法人・施設にてホームページでの求人・各種募集媒体への掲載等を行い、採用活動を行っている。			
9	職員の教育・研修に関する基本方針が明示され、研修計画を立て人材育成に取り組んでいる。	<input checked="" type="checkbox"/>	中長期の人材育成計画がある。
		<input checked="" type="checkbox"/>	職種別、役割別に能力基準を明示している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	研修計画を立て実施し、必要に応じて見直している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	個別育成計画・目標を明確にしている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	OJTの仕組みを明確にしている。
(評価コメント)			
事業計画において、人材育成計画を位置付けていると共に、人事制度ガイドブックを基に、職種・役割に応じた能力基準を明文化している。年間の研修計画を策定し、保育の質の向上に取り組んでいる。また、研修動画を導入しており、職員個々の課題解決や必要なスキルの習得に活用している。職員一人ひとりが個別の目標設定を行っており、目標達成に向けた個別の育成計画を明確化している。新人育成プログラムや保育品質マニュアルを基準としたOJTを実施している。			
10	全職員を対象とした権利擁護に関する研修を行い、子どもの権利を守り、個人の意思を尊重している。	<input checked="" type="checkbox"/>	子どもの尊重や基本的な人権への配慮について定期的に勉強会・研修を実施している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	日常の援助では、個人の意思を尊重している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	職員の言動、放任、虐待、無視などが行われることの無いように、職員が相互に振り返り組織的に対策を立て対応している。
(評価コメント)			
定期的に子どもの尊重や基本的な人権への配慮についての研修を開催しており、職員へ意義の周知を図っている。日ごろの支援において、遊びの内容・場所・時間等を子どもの意思で選択するよう支援しており、個人の意思を尊重している。各種、自己点検のチェックリストを作成しており、職員が定期的に振り返りを行う仕組みを構築しており、組織全体で適切な保育に取り組んでいる。			
11	個人情報保護に関する規定を公表し徹底を図っている。	<input checked="" type="checkbox"/>	個人情報の保護に関する方針をホームページ、パンフレットに掲載し、また事業所等内に掲示し実行している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	個人情報の利用目的を明示している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	利用者等の求めに応じて、サービス提供記録を開示することを明示している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	職員(実習生、ボランティア含む)に対し、個人情報保護について研修等により周知徹底している。
(評価コメント)			
個人情報保護方針を定め、ホームページや入園のしおりに掲載していると共に、契約書等に個人情報の利用目的を明文化し、同意を得ている。また、契約書内の個人情報の項目にサービス提供記録の開示について明文化している。職員に対しては、セキュリティチェック・コンプライアンスチェックを実施や個人情報保護に関する研修を実施し、運営の適正化を図っている。実習生・ボランティアに対しては、受け入れ時に説明を行っており、個人情報保護に取り組んでいる。			

12	利用者満足度の向上を意図した仕組みを整備し、取り組んでいる。	<input checked="" type="checkbox"/>	利用者満足度を把握し改善する仕組みがある。
		<input checked="" type="checkbox"/>	把握した問題点の改善策を立て迅速に実行している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	利用者・家族が要望・苦情を言いやすい体制を整備している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	利用者等又はその家族との相談の場所及び相談対応日の記録がある。
<p>(評価コメント)</p> <p>毎年、保護者に対してアンケート調査を実施しており、満足度を確認する機会を設けている。集計結果から挙げた課題については、職員会議等で検討を行い、適切な改善に向けた対策を講じている。日ごろのコミュニケーション・行事・保護者会等を活用して、保護者が意見・苦情等を言いやすい関係づくりに努めると共に、連絡帳アプリ・メールや電話の苦情相談窓口の設置・意見箱の導入により、保護者が様々な形で意見・苦情等を伝えられるよう配慮している。保護者からの相談が挙げた場合には、相談場所・対応日・内容等を情報共有システムに記録している。</p>			
13	苦情又は意見を受け付ける仕組みがある。	<input checked="" type="checkbox"/>	保護者に交付する文書に、相談、苦情等対応窓口及び担当者が明記され説明し周知徹底を図っている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	相談、苦情等対応に関するマニュアル等がある。
		<input checked="" type="checkbox"/>	相談、苦情等対応に関する記録があり、問題点の改善を組織的に実行している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	保護者に対して苦情解決内容を説明し納得を得ている。
<p>(評価コメント)</p> <p>契約書及び入園のしおりに苦情相談対応窓口及び担当者を明記し、保護者への周知を図っている。保育品質マニュアルに保護者対応や苦情相談の解決に関する項目を位置付け、職員全員に周知している。挙げた苦情・相談内容は適切に記録し、組織全体で共有を図っている。記録には、苦情内容・一次対応から解決までの流れ等が詳細に記録しており、必要に応じて、法人の担当者が対応結果を確認し、組織として適切な改善に取り組む体制を整備している。詳細な記録により、適切な解決のみならず、再発防止につながる仕組みとなっている。</p>			
14	教育及び保育内容について、自己評価を行い課題発見し改善に努め、教育及び保育の質の向上を図っている。	<input checked="" type="checkbox"/>	教育及び保育の質について自己評価を定期的に行う体制を整備し実施している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	教育及び保育の質向上計画を立て実行し、PDCAサイクルを継続して実施し恒常的な取り組みとして機能している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	自己評価や第三者評価の結果を公表している。
<p>(評価コメント)</p> <p>定期的に会議の場を活用して、コンピテンシーチェック等を行い、保育の質を自己評価していると共に、法人内監査を毎年度実施しており、適切な運営に向けた取り組みを行っている。子育ての質をあげる会議を開催し、定めた目標に対し、計画と成果報告を作成しており、計画的に教育及び保育の質を向上する仕組みを構築している。法人として、第三者評価結果をホームページに掲載している他、事業計画・事業報告・アニュアルレポート等を掲載し、運営の透明化を図っている。</p>			
15	提供する教育及び保育の標準的実施方法のマニュアル等を作成し、また日常の改善を踏まえてマニュアルの見直しを行っている。	<input checked="" type="checkbox"/>	業務の基本や手順が明確になっている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	分からないときや新人育成など必要に応じてマニュアルを活用している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	マニュアル見直しを定期的の実施している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	マニュアル作成は職員の参画のもとに行われている。
<p>(評価コメント)</p> <p>保育品質マニュアルにおいて、基本となる業務手順や保育の提供方法を明示している。また、新人教育や業務の確認の際に、当該マニュアルを基準として人材育成を行っている。帳票やマニュアルの改訂・見直しに関する意見をフォームにて集約しており、現場の意見を基にしたマニュアル作成に努めている。</p>			
16	保育所等利用に関する問合せや見学に対応している。	<input checked="" type="checkbox"/>	問合せ及び見学に対応できることについて、パンフレット、ホームページ等に明記している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	問合せ又は見学に対応し、利用者のニーズに応じた説明をしている。
<p>(評価コメント)</p> <p>ホームページ・パンフレット等に問い合わせ・見学申し込みの窓口を記載している。問い合わせ管理表を作成しており、問い合わせや見学に対する対応内容や問い合わせ者の情報等を共有できる体制を整備している。また、来訪者フォームを活用し、見学者の感想や意向等を把握し、適切な情報を提供できるよう工夫している。</p>			
17	教育及び保育の開始に当たり、教育及び保育方針や内容等を利用者に説明し、同意を得ている。	<input checked="" type="checkbox"/>	教育及び保育の開始にあたり、理念に基づく教育及び保育方針や内容及び基本的ルール等を説明している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	説明や資料は保護者に分かりやすいように工夫している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	説明内容について、保護者の同意を得るようにしている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	教育及び保育の内容に関する説明の際に、保護者の意向を確認し、記録化している。
<p>(評価コメント)</p> <p>入園のしおりに活用して、理念・子育て方針・ルール・一日の流れ等をわかりやすく説明している。説明資料は、文面だけでなく場面の写真等を多く掲載しており、保護者がイメージしやすい工夫を行っている。契約書に各項目についての説明を受けたか確認するチェック項目を用意し、必要事項の説明を受けた上で契約の同意を得る仕組みとなっている。園の方針や取り組み内容を説明した後に、保護者から意見を確認し、園児台帳に記録している。</p>			
18	保育所等の理念や教育及び保育方針・目標に基づき全体的な計画が適切に編成されている。	<input checked="" type="checkbox"/>	全体的な計画は児童憲章、児童の権利に関する条約、児童福祉法、保育所保育指針などの趣旨をとりあて作成している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	全体的な計画は、教育及び保育の理念、方針、目標及び発達過程などが組み込まれて作成されている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	こどもの背景にある家庭や地域の実態を考慮して作成されている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	施設長の責任の下に全職員が参画し、共通理解に立って、協力体制の下に作成されている。
<p>(評価コメント)</p> <p>全体的な計画においては、児童憲章や保育所子育て方針等に則って策定している。全体計画は、子育て理念・子育て方針・園目標・保育所の社会的責任・保育の方法・環境・留意すべき事項・保育時間・主な園行事・保育のねらい及び内容・研修計画・衛生管理・安全管理・災害対策・小学校との連携・子育て支援等を組み込み、保育計画・月案・週案・日案の基本となっている。全体的な計画は年度のキックオフミーティングで確認を行うと共に、会議にて挙げた意見・反省を基に毎年度の計画を作成している。</p>			

19	全体的な計画に基づき具体的な指導計画が適切に設定され、実践を振り返り改善に努めている。	<input checked="" type="checkbox"/>	全体的な計画に基づき、子どもの生活や発達を見通した長期的な指導計画と短期的な指導計画が作成されている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	乳児、1歳以上3歳未満児、障害児等特別配慮が必要な子どもに対しては、個別計画が作成されている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	発達過程を見通して、生活の連続性、季節の変化を考慮し、子どもの実態に即した具体的なねらいや内容が位置づけられている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	ねらいを達成するための適切な環境が構成されている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	指導計画の実践を振り返り改善に努めている。
(評価コメント) 全体的な計画のもとに、保育計画・月案・週案・日案を作成しており、子どもの生活や発達を見通した指導計画を作成している。また、特別な配慮が必要な子どもに対しては、個別支援計画を作成している。発達過程・生活・季節等を考慮したねらいや保育内容を定めていると共に、ねらいの達成に向けた環境整備を行っている。作成した指導内容については、会議にて実践状況の確認・反省を行っており、必要に応じて適切な改善を図っている。			
20	子どもが主体的に活動できる環境が整備されている。	<input checked="" type="checkbox"/>	子ども一人ひとりを受容し、子どもの状態に応じた保育の内容や方法に配慮している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	子どもの発達段階に即した玩具や遊具などが用意されている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	子どもが自由に素材や用具などを自分で取り出して遊べるように工夫されている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	好きな遊びができる場所が用意されている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	子どもが自由に遊べる時間が確保されている。
(評価コメント) 教育及び保育者は、子どもが主体性を発揮できるような働きかけをしている。			
(評価コメント) 子ども一人ひとりに応じて、室内外に子どもが自由に遊べる環境を提供していると共に、玩具や遊具等を用意し、子どもの興味関心から主体的に遊べるよう配慮している。また、部屋の手前から奥に向かって、対象年齢が上の玩具を用意する等、遊びの展開や発展を生み出すよう工夫している。1日のスケジュールの中で子どもが自由に遊べる時間を確保している。子どもの主体性を尊重しており、保育者の都合で遊びを中断させるのではなく、子ども自身が考え行動するよう声かけや働きかけを工夫している。			
21	乳児保育(0歳児)において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	<input checked="" type="checkbox"/>	子どもの状態に応じて食事や睡眠を十分に取ることのできる機会や環境が確保されている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	十分に体を動かすことのできる機会や空間が確保され、子どもの個人差や興味、関心に沿った保育室の環境を整えている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	語りかけや歌いかけ、体の動きや表情、発声や喃語等への応答など愛情豊かで受容的・応答的な関わりをしている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	送迎時や連絡帳等を通じて保護者と密接な連携を図り、保護者からの相談に応じるなど保護者への支援に務めている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	子ども一人ひとりの生育歴や発達過程等が担当職員間で共有されている。
(評価コメント) 0歳児クラスは、子どもの興味に応じて、動けるよう十分なスペースを確保する等の工夫を行っていると共に、食事や睡眠を十分にとることができる環境を整備している。定期的にアタッチメント研修を開催しており、職員に対して子どもが安心できる保育方法等を周知している。連絡帳や送迎時のコミュニケーションを通じて、信頼関係を構築しながら、必要に応じて随時相談等にも応じており、保護者への支援にも努めている。会議やグループチャット等を活用して、子どもの成育歴や発達過程等を職員間で共有している。			
22	1・2歳児の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	<input checked="" type="checkbox"/>	基本的な生活習慣等について、子どもが自分でしようとする気持ちを尊重している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	友だちの気持ちや友だちとの関わり方を丁寧に伝えている。(子どもの気持ちを代弁して、お互いの気持ちに気づけるように関わり方を丁寧に伝えている。)
		<input checked="" type="checkbox"/>	周知の環境や人・ものへの探索行動を存分にできるよう、安全に配慮しながら環境を整備し、様々な遊びを取り入れている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	送迎時や連絡帳等を通じて保護者と密接な連携を図り、保護者からの相談に応じるなど保護者への支援に務めている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	子ども一人ひとりの生育歴や発達過程等が担当職員間で共有されている。
(評価コメント) 園として「自分でできることは自分でする」という方針のもと、子どもの主体性を尊重した関りを大切にしている。また、子ども同士の関りで良い友だち関係を築けるよう職員が間に入る等、サポートしている。遊具・飼育小屋・作物エリア等、子どもの興味を引き出す環境整備を行っていると共に、遊びの際には、全体を見渡す係を配置し、安全を確保しながら遊びが活発化するよう取り組んでいる。連絡帳や送迎時のコミュニケーションを通じて、信頼関係を構築しながら、必要に応じて随時相談等にも応じており、保護者への支援にも努めている。会議やグループチャット等を活用して、子どもの成育歴や発達過程等を職員間で共有している。			
23	3歳以上児の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	<input checked="" type="checkbox"/>	基本的な生活習慣等について、自分でやり遂げたという満足感を味わわせるよう配慮している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	他の子どもと多様な関わりがもてるように援助している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	子どもの興味や関心を引き出すことができるよう、子どもの能動性を引き出す自由な空間や物を配置している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	送迎時や連絡帳等を通じて保護者と密接な連携を図り、保護者からの相談に応じるなど保護者への支援に務めている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	子ども一人ひとりの生育歴や発達過程等が担当職員間で共有されている。
(評価コメント) 園には最低限のルールしか設けず、子どもたちが自主的にやり遂げたいことに挑戦する環境づくりを行っている。各教室の扉を開放し、他年齢の子どもと関わる機会を設けており、子どもの成長を促すよう援助している。季節に応じた自然の活用・動物との関り等、子どもの興味や関心を引き出す環境づくりを行っている。連絡帳や送迎時のコミュニケーションを通じて、信頼関係を構築しながら、必要に応じて随時相談等にも応じており、保護者への支援にも努めている。会議やグループチャット等を活用して、子どもの成育歴や発達過程等を職員間で共有している。			

24	身近な自然や地域社会と関わられるような取組みがなされている。	<input checked="" type="checkbox"/> 子どもが自然物や動植物に接する機会を作り、教育及び保育に活用している。 <input checked="" type="checkbox"/> 散歩や行事などで地域の人達に接する機会をつくっている。 <input checked="" type="checkbox"/> 地域の公共機関を利用するなど、社会体験が得られる機会をつくっている。 <input checked="" type="checkbox"/> 季節や時期、子どもの興味を考慮して、生活に変化や潤いを与える工夫を日常教育及び保育の中に取り入れている。
<p>(評価コメント)</p> <p>飼育小屋を設置しており、ニトリやヤギと接することができると共に、園内に田んぼやプランター作物等を設置しており、自然物を活用した取り組みを行っている。日ごろの散歩や商店街ツアーといった行事を通じて地域と接する機会を設けている。また、地域子育て支援カフェを設置しており、地域の方が来訪する環境づくりがなされている。園内外の環境を活かして、子どもが自然や季節に関心を持ち、生活が活性化する保育を行っている。</p>		
25	遊びや生活を通して人間関係が育つよう配慮している。	<input checked="" type="checkbox"/> 子ども同士の関係をより良くするような適切な言葉かけをしている。 <input checked="" type="checkbox"/> けんかや気持ちのぶつかり合いが発生した場合、危険のないように注意しながら、子ども達同士で解決するように援助している。 <input checked="" type="checkbox"/> 順番を守るなど、社会的ルールを身につけていくように配慮している。 <input checked="" type="checkbox"/> 子どもが役割を果たせるような取組みが行われている。 <input checked="" type="checkbox"/> 子どもが自発性を発揮し、友だちと協同して活動できるよう援助している。 <input checked="" type="checkbox"/> 異年齢のこどもの交流が行われている。
<p>(評価コメント)</p> <p>子ども同士が積極的に関り合えるよう職員は配慮していると共に、必要に応じて、仲裁やこどもの代弁を行い、子ども同士が話し合いで解決できるよう援助している。また、内部研修において、子どもへの関わり方を振り返り、スタッフ間で共有できるよう取り組んでいる。必要に応じて、子ども同士が話し合う機会を設けており、こどもの自主性を尊重しながら役割やルールを決める等の取り組みを行っている。3・4・5歳児クラスはワンフロアで保育をしており、日ごろから異年齢交流を実施している。また、2歳児以下も場面にに応じて、境界の扉を開放する等、互いのクラスを行き来し、交流している。</p>		
26	特別な配慮を必要とするこどもの教育及び保育が適切に行われている。	<input checked="" type="checkbox"/> 子ども同士の関わりに対して配慮している。 <input checked="" type="checkbox"/> 個別の指導計画に基づき、きめ細かい配慮と対応を行い記録している。 <input checked="" type="checkbox"/> 個別の指導計画に基づき、保育所等全体で、定期的に話し合う機会を設けている。 <input checked="" type="checkbox"/> 障害児教育及び保育に携わる者は、障害児教育及び保育に関する研修を受けている。 <input checked="" type="checkbox"/> 必要に応じて、医療機関や専門機関から相談や助言を受けている。 <input checked="" type="checkbox"/> 保護者に適切な情報を伝えるための取組みを行っている。
<p>(評価コメント)</p> <p>個別指導計画に基づき、目標達成に向けた配慮と対応を行っており、日々の保育状況を記録している。個別指導計画の実施状況やねらいの達成状況等は会議にて検討・議論を行っている。また、障害児教育及び保育に関する内部研修開催及び外部研修への参加を実施している。必要に応じて、医療機関や専門機関と情報交換を行っていると共に、保護者面談等を活用して保護者と情報交換を行っている。</p>		
27	保育時間の長いこどもに対して配慮がなされている。	<input checked="" type="checkbox"/> 担当の職員が変わる場合には、引き継ぎが適切に行われ、必要に応じて保護者に説明されている。 <input checked="" type="checkbox"/> 担当職員の研修が行われている。 <input checked="" type="checkbox"/> 子どもが安心・安定して過ごせる適切な環境が整備されている。 <input checked="" type="checkbox"/> 年齢の異なるこどもが一緒に過ごすことに配慮している。
<p>(評価コメント)</p> <p>お迎え時の伝達ノートを活用して、こどもの様子等を引継ぎし、保護者に情報共有する仕組みを講じている。定期的に園内研修を開催していると共に、随時、保育品質マニュアルを基準とした指導を行い、職員の育成を行っている。保育室内にはこどもが安心・安定して過ごせるよう玩具等を用意する等、環境を整備している。部屋の奥に向かって玩具の対象年齢が上がるよう設置し、各年齢のこどもが過ごせるよう配慮している。</p>		
28	家庭との連携が十分図られている。	<input checked="" type="checkbox"/> 一人ひとりの保護者と日常的な情報交換に加え、こどもの発達や育児などについて、個別面談、教育及び保育参観、参加、懇談会などの機会を定期的に設け、記録されている。 <input checked="" type="checkbox"/> 保護者からの相談に応じる体制を整え、相談内容が必要に応じて記録され上司に報告されている。 <input checked="" type="checkbox"/> 外国籍家庭や外国にルーツをもつ家庭、ひとり親家庭、貧困家庭等、特別な配慮を必要とする家庭について、保護者の意向や思いを理解できるよう努めるとともに、必要に応じて個別の支援を実施している。
<p>(評価コメント)</p> <p>送迎時に保護者とは1分～3分のコミュニケーションをとるよう取り組んでおり、情報交換を行えるよう配慮している。また、保護者会の開催や保育参加の機会を設ける等、園への信頼構築・理解促進を図る工夫を行っている。定期的に保護者面談を実施していると共に、随時保護者からの相談を受け付けている。保護者面談や相談の内容は記録し、適切に上長へ報告している。特別な配慮を必要とする家庭については、連絡事項や書類提出等を個別に対応し、安心して園に通えるよう援助している。</p>		
29	地域社会との連携が十分図られている。	<input checked="" type="checkbox"/> 小・中学校などの生徒の体験学習や実習を受け入れたり、高齢者との交流を行ったりするなど、地域社会との交流を図っている。 <input checked="" type="checkbox"/> 就学に向けて、保育所等のこどもと小学校の児童や職員同士の交流、情報共有や相互理解など小学校との積極的な連携を図っている。 <input checked="" type="checkbox"/> こどもの育ちを支えるため、保護者の了解のもと、認定こども園園児指導要録及び保育所児童保育要録などが保育所等から小学校へ送付している。
<p>(評価コメント)</p> <p>小学校の行事・中学校の職場体験・高等学校の吹奏楽部や書道部の訪問を受け入れていると共に、月に1回、有料老人ホームを訪問しており、地域社会との交流機会を確保している。近隣にある小学校にて、授業見学や給食体験等を実施しており、就学に向けた協力を得ている。また、保育所児童保育要録を小学校へ送付しており、必要に応じて、電話等で詳細な情報を引き継ぐ等、地域の小学校との連携を図っている。</p>		

30	家庭での虐待等権利侵害の疑いのある子どもの早期発見・早期対応に努めている。	<input checked="" type="checkbox"/>	こどもの心身の状態を観察し、家庭での不適切な養育の兆候や、虐待の把握に努めている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	家庭での不適切な養育の兆候や、虐待が疑われる場合には、所長に報告し継続観察を行い記録している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	虐待被害にあった子どもがいる場合には、関係機関と連携しながら対応する体制を整えている。
(評価コメント) 虐待の早期発見に関する身体チェックや通報のフロー等をマニュアル化し、適切な対応に取り組んでいる。怪我や傷を発見した際には、グループチャットで写真等の情報を共有しており、必要に応じて、関係機関との連携を図っている。			
31	こどもの健康状態、発育、発達状態が適切に把握し、健康増進に努めている。	<input checked="" type="checkbox"/>	こどもの健康に関する保健計画を作成し、心身の健康状態や疾病等について把握・記録され、嘱託医等により定期的に健康診断を行っている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	保護者からの情報とともに、登園時及び教育・保育中を通じてこどもの健康状態を観察し、記録している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	職員に乳幼児突然死症候群(SIDS)に関する知識を周知し必要な取り組みを行い、保護者に対して必要な情報を提供している。
(評価コメント) 事業計画に保健計画を位置付けていると共に、計画に基づき、定期的に健康診断及び歯科検診を実施している。こども一人ひとりの健康状態・疾病・アレルギー等を台帳に記録している。登園時に保護者と情報交換し、保育中の健康状態においては、都度観察・確認をしており、記録している。SIDSに関する園内研修を開催し、職員に周知を図っている。毎月発行している保健だよりにSIDSの説明を掲載しており、情報提供を行っている。また、SIDSのリスクの高い乳幼児クラスにおいては、昼寝時の体の向き・呼吸の有無等を記録し、保護者にアプリを介して報告している。			
32	感染症、疾病等の対応は適切に行われている。	<input checked="" type="checkbox"/>	感染症発生時における業務継続計画(BCP)が策定され、定期的な見直しを実施するとともに職員に周知されている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	教育及び保育中に体調不良や傷害が発生した場合には、そのこどもの状態等に応じて、保護者に連絡するとともに、適宜、嘱託医やこどものかかりつけ医等と相談し、適切な処置を行っている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	感染症やその他の疾病の発生予防に努め、その発生や疑いがある場合には、必要に応じて嘱託医、市町村、保健所等に連絡し、その指示に従うとともに、保護者や全職員に連絡し、協力を求めている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	こどもの感染・疾病等の事態に備え、医務室等の環境を整え、救急用の薬品、材料等を常備し、適切な管理の下に全職員が対応できるようにしている。
(評価コメント) 感染症発生時の業務継続計画及び感染症発生・まん延防止マニュアルを策定しており、職員全員に周知している。感染症発生時・体調不良及び怪我の発生時には、マニュアルに定められた適切な処置・対応を行っていると共に、保護者へ連絡をしている。職員室内にて医薬品を管理し、仕切りのカーテンを設け、体調不良者を隔離・看病できるスペースを確保している。強い体を育てる保育方針により、感染症の流行等は発生していないが、感染症発生・流行時に備え、医療機関・行政・保健所等との協力体制を整備している。			
33	食育の推進に努めている。	<input checked="" type="checkbox"/>	食育の計画を作成し、教育及び保育の計画に位置付けるとともに、その評価及び改善に努めている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	こどもが自らの感覚や体験を通して、自然の恵みとしての食材や調理する人への感謝の気持ちが育つように、こどもと調理員との関わりなどに配慮している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	体調不良、食物アレルギー、障害のあるこどもなど、一人一人のこどもの心身の状態等に応じ、嘱託医、かかりつけ医等の指示や協力の下に適切に対応している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	食物アレルギー児に対して誤食防止や障害のあるこどもの誤飲防止など細かい注意が行われている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	残さず食べることや、偏食を直そうと強制したりしないで、落ち着いて食事を楽しめるように工夫している。
(評価コメント) 年間の食育計画を作成しており、毎月の給食運営会議にて、活動の振り返りを行っている。園内で育てた野菜等を食事に活用する等、自然の恵みを感じる工夫を行っていると共に、保育スタッフと調理スタッフが密に連携しており、こどもの発達に応じた量や配膳方法等の工夫を行っている。こどものアレルギーを把握しており、家庭や医療機関から情報を得て、除去食・代替食等を行っている。アレルギーに対しては、トレーや食器の色を変更する等、複数の目で確認するように努めており、適切な食事提供を徹底している。食事の盛り付けはこども自身が行っており、自身で食べられる量を覚えたり、食に対する好奇心を引き出す工夫を行っている。食事時の席順は定めず、好きな席で落ち着いて食事を取れるよう環境整備を行っている。			
34	環境及び衛生管理は適切に行われている。	<input checked="" type="checkbox"/>	施設の温度、湿度、換気、採光、音などの環境を常に適切な状態に保持するとともに、施設内外の設備及び用具等の衛生管理に努めている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	こども及び職員が、手洗い等により清潔を保つようにするとともに、施設内外の保健的環境の維持及び向上に努めている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	室内外の整理、整頓がされ、こどもが快適に過ごせる環境が整っている。
(評価コメント) 室内の環境整備マニュアルを作成しており、1日の中で定期的に環境チェックを行っている。園内の清掃については、チェックリストを活用しながら毎日実施しており、衛生管理に取り組んでいる。園内の随所に水道を設けており、手洗い等を励行している。各保育室に収納スペースを設けており、玩具・本・文具等を整理・整頓し、快適に過ごせる環境づくりに努めている。			
35	事故発生時及び事故防止対策は適切に行われている。	<input checked="" type="checkbox"/>	事故発生時の対応マニュアルを整備し職員に徹底している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	事故発生原因を分析し事故防止対策を実施している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	設備や遊具等保育所等内外の安全点検に努め、安全対策のために職員の共通理解や体制づくりを図っている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	危険箇所の点検を実施するとともに、外部からの不審者等の対策が図られている。
(評価コメント) 事故発生時及び再発防止に関するマニュアルを整備していると共に、リスクマネジメント研修を実施しており、事故防止対策を職員へ周知している。また、設備や遊具等の点検を毎日実施しており、適切な安全管理に取り組んでいる。事故及びヒヤリハットの報告書を作成しており、会議等で再発防止策を検討しており、原因と対策を職員へ周知している。			

36	地震・津波・火災等非常災害発生時の対策は適切に行われている。	<input checked="" type="checkbox"/>	災害発生時における業務継続計画(BCP)が策定され、定期的な見直しを実施するとともに職員に周知されている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	地震・津波・火災等非常災害発生に備えて、役割分担や対応等マニュアルを整備し周知している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	定期的に避難訓練を実施している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	避難訓練は消防署や近隣住民、家庭との連携のもとに実施している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	立地条件から災害の影響を把握し、建物・設備類の必要な対策を講じている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	利用者及び職員の安否確認方法が決められ、全職員に周知されている。
(評価コメント)			
災害発生時における業務継続計画を策定しており、職員へ周知している。また、マニュアルにおいて、役割分担や対応方法を明文化している。毎月、避難訓練を実施しており、想定やこどもの成長に合わせた避難方法の確認を行っている。また、年2回、総合避難訓練を実施し、保護者への引き渡しや消防署立ち合いを依頼する等、関係者との連携強化にも取り組んでいる。保護者との安否確認や職員の安否確認はアプリ等を活用して行っている。			
37	地域ニーズを把握し、地域における子育て支援をしている。	<input checked="" type="checkbox"/>	地域の子育てニーズを把握している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	子育て家庭への保育所等機能を開放(施設及び設備の開放、体験保育等)し交流の場を提供し促進している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	子育て等に関する相談・助言や援助を実施している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	地域の子育て支援に関する情報を提供している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	子どもと地域の人々との交流を広げるための働きかけを行っている。
(評価コメント)			
地域子育て支援カフェを展開しており、地域の子育てニーズを把握する活動を行っている。また、「自然食堂」「自然学校」「芸術学校」「青空保育」「出前保育」等を開催しており、地域に対して交流の場を提供している。子育てに関する相談を随時受け付けており、必要に応じて、助言や情報提供を行っている。園行事として「商店街ツアー」を実施しており、地域の商店に子どもが体験する場を提供していると共に、地域と子どもが交流できる機会を確保している。			